

平成 28 年度 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)の
受検者数の訂正とお詫び

本財団が、平成 28 年 11 月 13 日に東京地区会場で実施いたしました標記試験の受検者（1 名）を、誤って欠席扱いし採点を行わず合否発表してしまいました。

誠に申し訳なく、また、ご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

誤って欠席扱いとされた方につきましては、お詫びと事情説明を行い、合否通知書を送付いたしました。

本事案については、国土交通省に報告するとともに、今後、このようなことが発生しないよう、再発防止策を徹底し事務処理体制の見直しを行ってまいります。

どうぞよろしく願いたします。

平成 29 年 3 月 31 日

一般財団法人 建設業振興基金
理 事 長 内 田 俊 一

報道資料

平成 29 年 3 月 31 日(金)

一般財団法人建設業振興基金

平成 28 年度 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)における
受検者数の訂正による対応について

本財団が実施した下記試験において、受検者数に誤りがあったことについて、お知らせ
します。

記

1 試験概要

- (1) 試験日 平成 28 年 11 月 13 日(日)
- (2) 実施場所 東京地区 青山学院大学
- (3) 試験種目 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)
- (4) 受験予定者数及び当日受検者数(全国及び東京地区)
(全 国) 予定者 35,300 名 、 受検者 26,816 名
(東京地区) 予定者 13,491 名 、 受検者 10,077 名

2 受検者数の誤りの原因と訂正

(1) 受検者数の訂正

東京地区の 2 級建築施工管理技術検定試験(実地試験)において、試験監督者の出
欠確認票への記載ミス(1名)があり、その結果、当該1名が出席していたにもかかわらず
欠席者として扱われ、採点対象から外されていたことが判明した。

	受検者数(東京地区)	受検者数(全国)
正	<u>10,077 人</u>	<u>26,816 人</u>
誤	10,076 人	26,815 人

(2) 誤って欠席扱いとしていた受検者に対する対応

国土交通省に報告するとともに、誤って欠席扱いとした受検者に対し、訪問による
お詫びと事情説明、出席者として採点の実施及び可否通知書の送付を行った。

3 今後の対応

今後は、同様の誤りが起こらないよう万全のチェックを期するとともに、次の再発防
止策の徹底、及び事務処理体制の見直しを図ることとする。

- (1) 業務マニュアルを見直し、出席者数、欠席者数の判定に係る事務手順を明確にし、
複数の職員で確認する体制を確立します。
- (2) 電算システムを改善(出欠確認表及び解答用紙をマークシート化)し、各受検者の出
席・欠席データの誤りを発見できるようなシステムを構築します。また、(1) の事
務手順の見直しと併せて再発防止策を徹底します。

問
合
せ
先

一般財団法人 建設業振興基金
試験管理・講習部長 篠原 敬
建築試験部長 磯部 正
電 話 03-5473-1581